

やつおもて

第33号 (2021年10月)
編集発行: 和田まちづくりセンター
協力: 和田まちセン運営推進委員
電話: (45-1918)
eメール: wada-k@ph-hamada.jp

～和田地区いろいろ見て歩く記～

う～さぎ

う～さ～ぎ～



な～に～み～て

は～ね～るう

つぬです!



コロナ禍が続き、制限されることも多くありますね。
ススキやどんぐり…秋の景色を探しながら、マスクをはずし、
ゆっくり歩いてみるのもいいですよ (つぬ)

小学生人権標語テスト入選作品

その言葉 一旦止まって 考えよう

【和田地区の歴史コーナー】

和田地区のお寺紹介(廃寺)③

【願入寺(重富)】

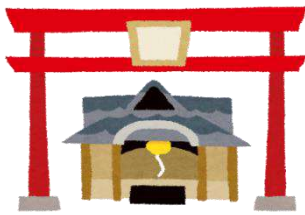
願入寺の阿弥陀堂碑



上ミ重富の上市木田という家の上エに寺田の地名があり、現在広い田になっている。昔天台宗か真言宗の寺があったという伝承がある。現在小堂が残っている。この寺をのちに僧明願が重富の岡田尻の近くに移し、真言宗の福地庵を開基したという。1648年(慶安元)にはさらに重富の字千本に移され、浄土真宗に改宗し、1712年(正徳2)願入寺の寺号と木仏の安置が許された。願入寺は市木の浄泉寺の下寺で重富全体と都川村の谷地区及びハッ木村を布

教区域にしていた。この寺は、1868年(明治)9月、日貫村に移され、本尊は重富に移された。今その地を大本堂といっている。昭和17年、この地に和田青年学校校舎が建てられたので、本尊は重富(屋号千本)に移された。のちに本尊に修理を加えて自宅内に迎えた。現在も同家にある。その前庭に『横超山願入寺阿彌陀石』との石碑一基が残っている。

(旭町誌上巻より抜粋)



神を盗んだ男 中編

| 前回のお話し…

大正 13 年の秋。下和田から 1.5 キロ離れた和田町の八幡宮にご神体を持っていかれてしまった。取り戻すには、どうしたらいいか？皆で話し合う中、一人の男が云う。

「…盗むしかあるまい！」

…というところでしたね。続きをどーぞ！

| おつれする？

いや…そりゃあ、神の強い要望だけー。ここへ「おつれする」と云うことで「盗みじゃない！」そがぁ云やあ、そがぁだが…誰が盗みにいくか

と、なると「バカッ、盗みじゃないちゅうたろう。おつれするんだ！」と大声。「バチ」があたったらどうするんだ。皆それぞれ自分は嫌だ、というばかり。

| さて、どうする？

皆ガヤガヤと話はまとまらないで困っていると…。そんな話を聞いていた中の 1 人が「あの人がいいだろ！」 区域は違ってあの人には心やすいし男気のある人だけエ。わしが頼みやあ承知してくれるだろう…。「あの人か、まこといいかもしれん」と皆の意見はまとまった。

(文 佐々岡健次)



救世主 現る!?

下和田の人々は大切なご神体を取り戻すことは出来るのか??
次回、後編をお楽しみに！



犯罪被害者支援の輪 -ひまわりの絆プロジェクト

昨年、和田駐在所山城巡査長より「2011 年京都府で交通事故により亡くなられた男の子 (4 歳) が育てていたひまわりから採取した種」のお話しをお聞きし、浜田警察署より分けて頂きました。交通安全と命の大切を訴えていく取り組みです。まちづくりセンター校庭側に約 100 本のひまわりを植えました。命の大切さを考え、安全運転を心がけましょう。



ウィムセット家、野球観戦をする！

こんにちは。残暑
厳しいナッシュ
ビルですが、皆様
いかがお過ごし

でしょうか。アメリカでは、日本と同じよう
にコロナ感染者が増え、また混乱した状態が
起こっています。これから冬に向けてどうなる
のでしょうか？



さて、今年のアメリカ野球界では、カリフォル
ニア、アナハイム・エンジェルスで活躍中、
大谷翔平選手の話で賑わっています。日本
でも連日、彼の勇姿はテレビに映っている
ことでしょう。しかし、皆さまはナッシュビル
にもアメリカマイナーリーグの野球チーム
があるのをご存知ですか？ミュージックシ
ティにちなんで、チーム名は『ナッシュビル・
サウンズ』といいます。小さなマイナーチ
ームですがこちらでは大人気です。我が家は、
毎年夏休みに家族でサウンズのゲームを観
に行くことが恒例行事となっているくらい
です。今年は、試合の始まる前、早めに球場
へ入り、選手たちが練習している様子を息子
たちと眺めていました。すると、練習後に選

手たちは、観客席に座っている子どもたちの
ところへ行き、サインをしたり、ボールをあ
げたり、気さくに写真を撮るなど、ファンサ
ービスをし始めました。もれなく、我が家の
息子たちもサウンズの帽子に4人の選手か
らサインをもらったわけですが、こういった、
地元のファンや子どもたちを大切にする姿
こそ、本物のヒーローであり、スーパースタ
ーなんだろうな、と感じます。

また、毎週火曜日、サウンズのゲームでは、
犬を球場へ連れて来ても良い日が設けられ
ており、我が家のブルーと一緒に観戦しまし



た。たくさんの犬たちが
試合中に吠えることなく、飼い主さんの足元で
お利口になっている姿は
微笑ましいものがあり
ます。私たちもビールや
ホットドッグを片手に、

ブルーと一緒に野球を楽しむことができましたよ。外出することが減った今、サウンズの試合を見て元気をもらったのはもちろん、みんなで歌を歌ったり、大きな声で応援することで、やっぱり野球っていいなあ、楽しいなあと私も子どもに戻った気持ちになりました。まだまだナッシュビルにはプロのスポーツチームがたくさんあります。機会があれば、またご紹介しますね！

(文・写真 教子ウィムセット)



事業所紹介 旭和田郵便局



8月2日(月)・3日(火)【ふるさと再発見事業「和田地区の事業所紹介」】を行いました。この事業は和田地区内の中学3年生に協力して頂き、一緒に事業所紹介を作成しているもので、今年で6回目になります。今回は旭和田郵便局の皆さんにお願いし、快くご協力頂きました。

専門の先生から質問の仕方、写真の撮り方を学習した後、インタビューや写真撮影。パソコンを使いインタビューの内容を入力、写真選びなど一生懸命に取り組んでいました。

出来上がった作品は12月に全地域に配布されます。出来上がりを楽しみにお待ち下さい！



あ と が き

8月29日(日) 第2回奉仕作業では、各自治会・まちづくりセンター運営推進委員会・子ども会の皆さんにご協力頂きました。長々と伸びきった草・急斜面…暑い中での作業でしたが、皆さんのお陰で大変キレイになりました。ありがとうございました (´▽`*)あ)